

よこすか 共同利用研究航海報告書

\* 航海番号 YK22-18S 次研究航海

\* 航海名称

(和文)四国海盆海洋下部地殻・最上部マントルへの水の流入の時間変動の解明

(英文)Revealing the temporal variation of water inflow into the Shikoku Basin oceanic lower crust and uppermost mantle

\* 観測海域

(和文)南海道メガムリオン群(四国海盆)

(英文)Nankaido Megamullions, Shikoku Basin

\* 航海期間 令和4年10月1日(土)～令和4年10月13日(木)

\* 出港日時・場所 10月1日9時 横須賀港

\* 入港日時・場所 10月13日10時 横須賀港

\* 寄港期間・場所 無し

\* 研究課題 四国海盆海洋下部地殻・最上部マントルへの水の流入の時間変動の解明

\* 主席研究員(氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)

小原泰彦 海上保安庁海洋情報部・海洋研究室長・ohara@jodc.go.jp

\* 研究内容, 主調査者(e-mail アドレス), 観測項目

南海道メガムリオン群の潜航調査、小原泰彦(ohara@jodc.go.jp)、しんかい6500による潜航調査、地形調査、地磁気観測

\* 乗船研究者氏名・所属・職名

小原泰彦・海上保安庁海洋情報部・海洋研究室長(および海洋研究開発機構海域地震火山部門・招聘上席研究員および名古屋大学環境学研究科・客員教授)

針金由美子・産業技術総合研究所・主任研究員

山下浩之・神奈川県立生命の星・地球博物館・主任学芸員

竹内彩・東京大学大学院生命科学研究科・博士研究員

二村康平・名古屋大学大学院環境学研究科・修士学生

夏目樹・名古屋大学大学院環境学研究科・修士学生

片桐星来・名古屋大学大学院環境学研究科・修士学生

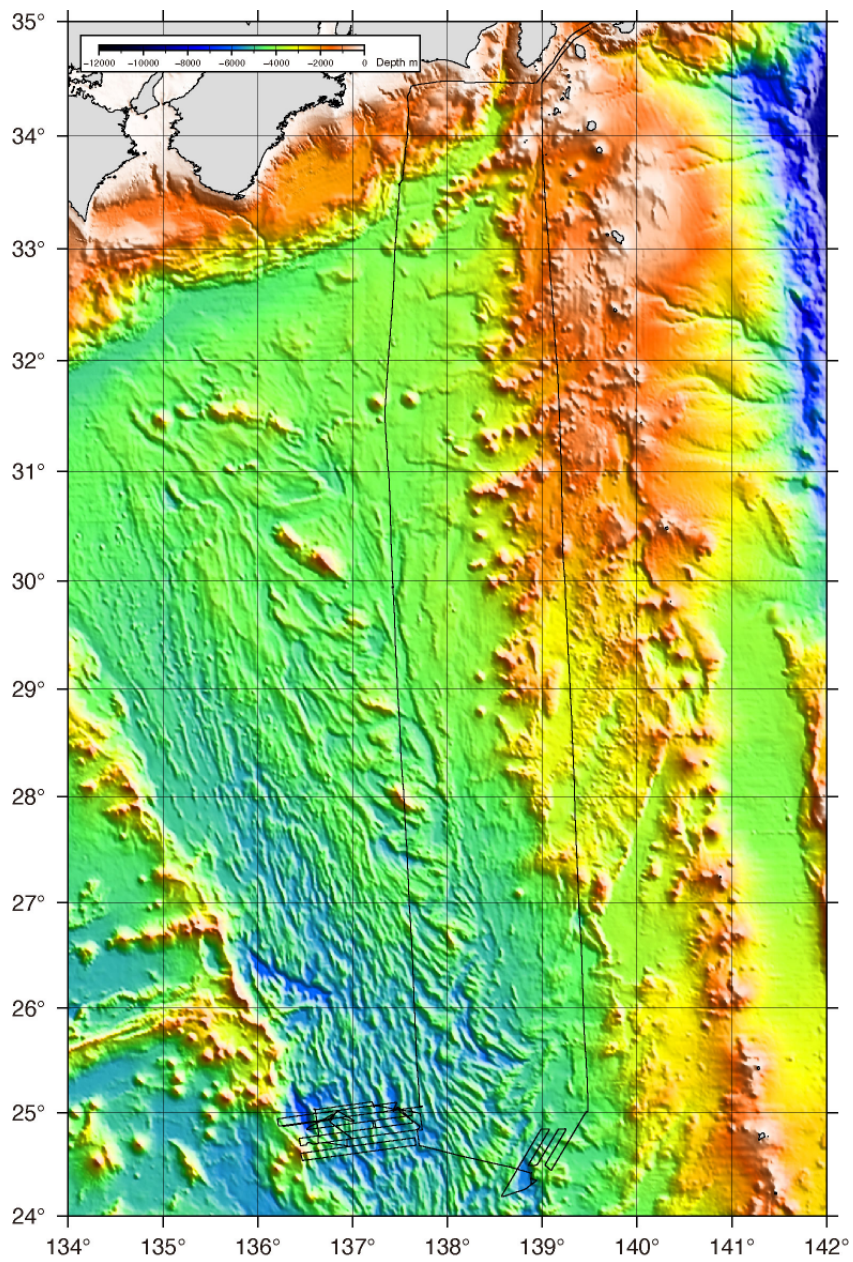
森口堯明・東京大学大気海洋研究所・修士学生

SNOW Jonathan・ルイジアナ州立大学・教授

BASCH Valentin・イタリア学術研究会議・博士研究員

高江洲盛史・日本海洋事業株式会社・観測技術員

\* 航跡・測点図



以上